



PressRelease

2011年6月6日
ニクサン株式会社

フルワイヤースピードで 10G イーサネットに対応する ネットワーク監視アプライアンスの最新版を提供開始

最大 20Gbps のフルワイヤースピードでリアルタイムに全パケットを取得
最大 180TB のストレージで長期間・大容量のデータ収集・保存が可能

ハイエンド・リアルタイム・ネットワーク監視ソリューションを開発・提供するニクサン株式会社(本社:東京都中央区、カントリーマネージャ 伊藤 一彦)は、ネットワークセキュリティ・フォレンジック用アプライアンス「NetDetector Alpine(ネットディテクター・アルパイン)」の最新バージョンを販売開始します。

最新バージョンは、サービス指向性アーキテクチャ(SOA)や超高速マルチコアプロセッサの採用、およびマルチスレッド OS「NIKOS」の搭載により処理パフォーマンスを大幅に向上させており、10G イーサネットでも全パケットをリアルタイムに取りこぼしなくフルワイヤースピードで取得して記録し、可視化します。さらに、10G ネットワークの双方向通信(20Gbps)にもフルワイヤースピードで対応可能です。

また、取得したパケットデータを保存するストレージ容量を全シリーズで約 2 倍に増強し、最上位モデルでは、最大 180TB まで拡張可能となりました。

国家システムや企業の基幹システムなど、重要な社会インフラの多くが IP ネットワーク技術を利用している昨今、ネットワークへのサイバー攻撃のリスクが顕在化しており、その攻撃方法やシナリオは非常に巧妙化しています。サービスやビジネスの安全性と継続性を確保するためには、ファイアウォールなどのシステムの脆弱性を排除する対策だけでなく、万一サイバー攻撃を受けた際に、迅速に検知して被害箇所を特定し、攻撃の詳細を把握できる体制を整えることが重要な課題であり、被害を最小限にとどめるための初動対策、さらには、迅速かつ適切な情報開示により説明責任を果たすためにも不可欠です。

ニクサンの「NetDetector Alpine」は、ネットワーク上のすべてのトラフィックを数ヶ月～年単位といった長期にわたり継続的に常時監視し、外部からの攻撃や攻撃につながる兆候はないか、内部からの不正な情報流出がないかなど調査を行うことができます。

一般的な IDS(Intrusion Detection System: 侵入検知システム)とファイアウォールの構成では、インシデント発生を確認することはできても、どのような手法を用いた攻撃があったのかなどの詳細を把握、また未知の攻撃に対する調査が困難です。これに対して、「NetDetector Alpine」は、ネットワークへの攻撃や異常(DoS、Scan、spoofing など)をリアルタイムに検知するだけでなく、過去に取得したデータに対して攻撃の有無を確認することができ、またパケットデータから Web、メール、telnet、FTP などのアプリケーションを再現する機能により、不正侵入が成功したのか否か、被害状況、ネットワーク上のどの脆弱点をつかれ侵入されたかなどを把握できるので、不正侵入に対する的確な対策を行うことができます。

さらに、社内からのネットワーク不正使用の確認や、機密情報漏洩に対する抑止にも活用することができます。

現在、企業や公共機関、大学などのネットワーク基盤は 1G イーサネットから 10G イーサネットへ移行されつつあります。今回発売する「NetDetector Alpine」の最新バージョンは、10G イーサネットでもパケットの取りこぼしなく安定してネットワークを監視・分析することが可能となりました。さらに、1 台で 10G XFP を 2 ポート搭載可能なため、最大 20Gbps まで対応可能です。

また、「NetDetector Alpine」の内蔵ストレージ能力は最小 2TB エントリーモデル「NetDetector Alpine 3610 シリーズ」から、20TB の上位モデル「NetDetector Alpine 8610P シリーズ」まで、利用環境によってカスタマイズ可能で、最上位モデル「NetDetector Alpine 8600X-P シリーズ」では、外部ストレージを組み合わせることで最大 180TB まで拡張可能となり、証拠として長期間の保存が可能です。

ニクサンのネットワーク監視アプライアンスは、アプライアンス本体に、それぞれの機能を提供するソフトウェアをプリインストールして提供され、ネットワークセキュリティ・フォレンジック用「NetDetector Alpine」の他に、ネットワークパフォーマンス管理、通信パケット分析、トラブルシューティングなどを行うネットワーク性能監視・管理用「NetVCR Alpine」があります。「NetVCR Alpine」も、同様に、10G イーサネットの高速ネットワークのパケットキャプチャに対応し、最大 180 テラバイトまでストレージを拡張可能となりました。

「NetVCR Alpine」および「NetDetector Alpine」の最新シリーズは、パートナーである住商情報システム株式会社(本社:東京都中央区)を通して販売します。

また、ニクサンは、今後、日本市場における新しい販売チャネルを拡充する計画で、金融業界(銀行、証券、クレジット、保険)、通信業界、官公庁などに向けて、全世界の 10%の売上シェアを目指します。

■ 新製品の仕様など

「NetVCR Alpine」と「NetDetector Alpine」は、アプライアンス本体に、それぞれの機能を提供するソフトウェアをプリインストールして提供されます。価格はすべてオープンプライスです。

◆アプライアンス本体の新シリーズの特長

- (1) 10G イーサネットのフルワイヤスピードキャプチャが可能
- (2) 10G x 2 ポート構成で、最大 20Gbps のフルワイヤスピードキャプチャが可能
- (3) 10G Base-SR (MMF: マルチモードファイバ) / 10G Base-LR (SMF: シングルモードファイバ)に対応
- (4) 最大 180TB のストレージ容量に対応

◆販売について

販売・出荷開始: 2011 年 6 月 7 日

販売経路: 住商情報システム株式会社より販売

販売価格: オープンプライス(参考価格: 500 万円～)

◆ソフトウェア

「NetVCR Alpine」：ネットワークパフォーマンス管理、通信パケット分析、トラブルシューティング

「NetDetector Alpine」：ネットワークフォレンジック、不正侵入検知、攻撃監視、企業の内部統制

◆アプライアンス本体



● NetDetector Alpine / NetVCR Alpine 3610(1U サイズ)

モデル名		3610	4210	8610P	8610X-P
筐体サイズ		1U	2U	2U	4U (本体2U + DASストレージ 2U)
メモリ		12GB	24GB	48GB	48GB
内蔵ディスク	容量	2TB (500GB x 4)	3TB (500GB x 6)	10TB (1TB x 12) ※システム用領域約30GB使用	10TB (1TB x 12) ※システム用領域約30GB使用
		4TB (1TB x 4)	6TB (1TB x 6)	20TB (2TB x 12) ※システム用領域約30GB使用	20TB (2TB x 12) ※システム用領域約30GB使用
外部ストレージ	容量	—	—	—	10TB (1TB x 12) 20TB (2TB x 12)
	拡張	—	—	—	最大160TB ※詳細は別途お問い合わせ下
対応インターフェース仕様 (以下から1インターフェースを選択)					
10/100 Copper 4 port		—	○	○	○
100/1000 Copper 2		○	○	○	○
100/1000 Copper 4		—	○	○	○
1000 Fiber 2 port		○	○	○	○
1000 Fiber 4 port		—	○	○	○
10G Fiber 2 port ※1		—	—	○	○

※1 対応 NIC 形状: 10GBase-LR SMF ・10GBase-SR MMF

■ 製品の概要

◆「NetDetector」(ネットワークセキュリティ・フォレンジック用アプライアンス)

- ・ネットワークの異常を検知し、サイバー攻撃や被害範囲を特定して原因調査が可能
- ・実施にユーザが使用したアプリケーション(Web、Eメール、Telnet、FTP、チャットなど)を再現し、情報漏洩の形跡や攻撃の実際のキーストロークを把握し、調査が可能
- ・通信パケットを継続的に収集し、長期期間のデータ保存が可能

◆「NetVCR」(ネットワーク性能監視・管理用アプライアンス)

- ・通信が遅い原因がネットワークなのか、サーバにあるのか切り分けて原因調査が可能
- ・ユーザが実際に体感している通信速度を計算し、スループットとの割合を確認して原因調査が可能
- ・特定ユーザやアプリケーションが帯域を占有していないかを確認して原因調査が可能
- ・アプリケーション別にトラフィック傾向を把握し、適切なキャパシティプランニングが可能
- ・通信パケットを継続的に収集して保管することで、トラブル時にトラフィックの状況や疑わしい通信パケットの調査が可能

■ NIKSUN 社について

<http://www.niksun.com/>

<http://www.niksun.co.jp/>

NIKSUN (NIKSUN, Inc.)は、フォレンジック、コンプライアンス、セキュリティ監視、ならびにパフォーマンス管理まで、幅広いソリューションを開発・提供する世界的なリーディングカンパニーです。ブランチオフィス規模からコアインフラにいたるさまざまなアプリケーションに対応し、NIKSUN が提供する企業向けのプロアクティブでスケーラブルなソリューションは、比類ない柔軟性とリアルタイムなレスポンスを提供します。NIKSUN のリアルタイム解析とレコーディング技術は特許を取得しており、これにより、企業、サービスプロバイダ、ならびに官公庁などの顧客は、セキュアで信頼性の高いネットワーク基盤とサービスを提供できます。NIKSUN は、ニュージャージー州に本部を置き、米国、ヨーロッパとアジア太平洋を通じた主要都市に販売拠点ががあります。日本法人は、2009年12月に設立されました。

報道関係者お問い合わせ先

TEL: 03-6202-7454 E-mail: marketing@niksun.co.jp

NIKSUN、NetVCR、およびNetDetector は、米国およびその他の国におけるNiksun, Inc.の登録商標または商標です。記載されているロゴ、会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。